



慶應義塾大学ビジネス・スクール

株式会社 FasTy

5



慶應義塾大学ビジネス・スクール M35 期生の中桐規彰は、「社会課題解決を目指す世界に通用するブランドを創る」という想いのもと、アパレル卸売業を営む FasTy (ファスティ) という会社を立ち上げた^[1]。

10

問題 FasTy の設立第 1 期（平成 26 年 3 月期：平成 25 年 4 月 1 日より平成 26 年 3 月 31 日まで）に生じた以下の期中取引を仕訳して、総勘定元帳に転記しなさい（日付と小書きは省略する）。次に、決算整理仕訳を行って、帳簿を締め切り、貸借対照表と損益計算書を作成しなさい。

15

- 注意事項
1. 円未満の端数は切り捨てること。
 2. 仕訳に使用する勘定科目は次の通りとする。

現金預金	売掛金	繰越商品	貸付金
建物	車両運搬具	備品	買掛金
借入金	未払金	資本金	繰越利益剰余金
売上	受取利息	仕入	給料
減価償却費	賃借料	支払利息	損益
残高			

20

25

^[1] <http://www.fasty.info>

本ケースは、慶應義塾大学ビジネス・スクール准教授 村上裕太郎が複式簿記の演習問題として作成した。ケース中の取引は架空のものである。

本ケースは慶應義塾大学ビジネス・スクールが出版するものであり、複製等についての問い合わせ先は慶應義塾大学ビジネス・スクール（〒223-8526 神奈川県横浜市港北区日吉4丁目1番1号、電話 045-564-2444、e-mail:case@kbs.keio.ac.jp）。また、注文は <http://www.kbs.keio.ac.jp/> へ。慶應義塾大学ビジネス・スクールの許可を得ずに、いかなる部分の複製、検索システムへの取り込み、スプレッドシートでの利用、またいかなる方法（電子的、機械的、写真複写、録音・録画、その他種類を問わない）による伝送も、これを禁ずる。

30

Copyright© 村上裕太郎（2014年10月作成）